關大
発行所
関西大学校友会
〒564-8680
吹田市山手町3-3-35
発行人　辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

日本の窓に、生活断熱
テルモア
YKK ap

平成10年度 法人予算472億円

依然として厳しい財政状況

前年度比26億円の減

支出内容さらに見直し

学校法人関西大学の平成十年度予算が、三月二十七日、千里山キャンパス・一〇〇周年記念会館で開かれた評議員会（山本守昭議長）で議決承認された。予算総額は約四百七十二億三千五十一万円で、平成九年度予算より約二十六億百五十三万円の減。高槻キャンパスに大学院総合情報学研究科を新設、また第一高等学校・第一中学校の新体育館兼講堂（仮称）の建て替えを行う。十八歳人口減少による検定料収入、経常費補助金の減少など前年度以上に厳しい状況で、支出内容を厳しく見直し、財政の健全化を目指す。

収入支出予算と事業の概要は次の通り。

＝数字は万円未満省略。

収入支出予算の概要

資金収支予算の中の「収入」では、学生生徒等納付金収入は二七一億七二〇一万円で、九年度比四億二八三〇万円の増。入学者の予算人員を、大学院五五九人、学部第一部五、六六六人、同第二部五〇〇人、高等学校四五〇人、中学校二四〇人、幼稚園一〇二人とし、在学者は、現員数に経験的減少を見込んでいる。

手数料収入は二四億九七一六万円。入学検定料が主な収入で、平成十一年の入学志願者数は、大学院七〇〇人、学部第一部六七、〇〇〇人、同第二部二、〇〇〇人、高校五〇〇人、中学九〇〇人、幼稚園一五〇人の計七一、二五〇人を見込んでいる。

寄付金収入は三億八六〇〇万円。補助金収入は三二億九四〇九万円で、国庫補助金は、私立大学等経常費補助金、研究装置等施設整備費補助金が主なもの。経常費補助金は本年度から総合情報学部が経常費補助金交付対象となるため、前年度より約一億六〇〇〇万円の増を見込んでいるが、国庫補助金全体では前年度に比べ、ハイテク・リサーチ関連及び学術フロンティア関連補助金があったため、前年度より四億七九八一万円の減になっている。資産運用収入は七億九八七七万円、資産売却収入は五億一〇〇〇万円。さらに事業収入四億一八一二万円などで、収入総額は前年度繰越支払資金八四億九二五六万円を含めて四七二億三〇五一万円。

一方、「支出」は、人件費支出が一八三億七四万円で、前年度より一億五二三〇万円の増。教育研究経費支出七八億七六〇万円、管理経費支出一四億七六六九万円、借入金等利息支出四億四一四七万円、借入金等返済支出一一億三〇三六万円、施設関係支出二〇億四三五八万円、設備関係支出二四億九八五六万円、資産運用支出三三億五五六八万円など。支出総額は次年度繰越支払資金八六億二三八三万円を含めて四七二億三〇五一万円。

資金収支計算書　（△印は減　単位：千円）

収入の部

科目	10年度予算	9年度予算	増減
1 学生生徒等納付金収入	27,172,014	26,743,708	428,306
2 手数料収入	2,497,163	2,569,156	△ 71,993
3 寄付金収入	386,000	331,000	55,000
4 補助金収入	3,294,095	3,774,644	△ 480,549
5 資産運用収入	798,773	803,431	△ 4,658
6 資産売却収入	510,000	510,000	0
7 事業収入	418,124	355,781	62,343
8 雑収入	855,020	968,519	△ 113,499
9 借入金等収入	700,000	1,850,000	△ 1,150,000
10前受金収入	5,383,594	5,252,695	130,899
11その他の収入	2,742,423	3,249,068	△ 506,645
12資金収入調整勘定	△ 6,019,251	△ 6,627,678	608,427
（小計）	(38,737,955	39,780,324	△1,042,369)
13前年度繰越支払資金	8,492,564	10,051,730	△ 1,559,166
収入の部合計	47,230,519	49,832,054	△ 2,601,535

支出の部

科目	10年度予算	9年度予算	増減
1 人件費支出	18,300,740	18,148,434	152,306
2 教育研究経費支出	7,807,603	7,487,074	320,529
3 管理経費支出	1,476,691	1,575,283	△ 98,592
4 借入金等利息支出	441,471	459,952	△ 18,481
5 借入金等返済支出	1,130,360	953,430	176,930
6 施設関係支出	2,043,580	5,297,407	△ 3,253,827
7 設備関係支出	2,498,562	2,117,876	380,686
8 資産運用支出	3,355,685	3,622,615	△ 266,930
9 その他の支出	1,973,494	2,102,966	△ 129,472
10予備費	400,000	400,000	0
11資金支出調整勘定	△ 821,500	△ 825,547	4,047
（小計）	(38,606,686	41,339,490	△2,732,804)
12次年度繰越支払資金	8,623,833	8,492,564	131,269
支出の部合計	47,230,519	49,832,054	△ 2,601,535

事業の概要

〔教育研究関係の主なもの〕

自己点検・評価活動の推進六七二万円▽情報処理教育の充実九億九八五六万円▽大学院生の研究補助二四三五万円▽教育助成基金による院生への給付奨学金の支給一三二〇万円▽在外研究旅費七三〇五万円▽個人研究費（学会出張旅費など）三億一四九九万円▽研究所研究費（人権問題研究室などを含む）二億一二六四万円▽重点領域研究助成費三三三四万円▽特別研究・教育促進費三〇〇〇万円▽大学院総合情報学研究科「社会情報学専攻」及び「知識情報学専攻」修士課程の新設九五二八万円▽学生募集及び入学者選抜費・大学院六一七万円、学部一〇億六四二八万円。

〔国際交流関係の主なもの〕

外国人研究者の受入れ二五九九万円▽私費外国人留学生授業料減免援助金の支給三五六七万円▽国際交流助成基金による交換留学生の派遣一二〇〇万円▽オーストラリア国立大学学生を対象とした春期日本語・日本文化セミナー二五九万円▽国際交流助成基金による英語セミナーの実施・ハワイ大学（夏期）一八〇万円、バーミンガム大学（同）二二〇万円、アデレード大学（春期）二二〇万円▽国際交流助成基金による中国語セミナーの実施・復旦大学（夏期）一八〇万円▽スイス・チューリッヒ大学との学生交換協定の締結二八五万円。

〔「開かれた大学」関係の主なもの〕

経済・政治研究所産業セミナー・公開講座、工業技術研究所講演会、法学研究所現代法セミナー・公開講座・特別研究会六七一万円▽吹田市民教養講座、おおさか文化セミナー三七九万円▽近郊都市講演会、地方都市講演会他六九六万円▽「考古学入門講座」（有料）二〇〇万円▽UI活動の展開一三三四万円▽教育懇談会の実施一五三三万円。

〔図書館関係の主なもの〕

研究用図書資料の重点的整備の促進一億三六二二万円▽学術情報のセンター機能強化を目指した図書館電子化の促進三四八二万円▽関西大学図書館影印叢書（第一期第八・九回）の刊行一一八〇万円▽目録情報の充実（遡及入力七カ年計画六年目の実施）五五〇九万円▽図書館資料購入費七億四七五二万円。

〔情報処理関係の主なもの〕

教育・研究用システムの整備・充実（文部省補助対象事業を含む）五億七四二一万円▽ネットワーク環境の整備・充実（同）一億四一六三万円▽衛星通信を利用したジョイント・サテライト事業の展開一億三三六万円▽インターネット利用環境の整備三〇四〇万円。

〔学生福利厚生関係の主なもの〕

関西大学奨学貸付金・入学時貸与奨学金・家計急変者に対する応急貸与奨学金四億四一七九万円▽学生教育研究災害傷害保険加入（継続）一四五三万円▽大学院生に対する給付奨学金三一七一万円▽赤井奨学基金、柳楽奨学基金、久井奨学基金及び野田奨学基金に基づく給付奨学金三八四万円▽就職活動に対する授助の促進六九五〇万円。

〔教育研究施設設備の整備・充実の主なもの〕

文学部事務室改修六〇〇〇万円▽アクセス整備工事（第三期）一億八四〇〇万円▽高圧電気設備整備工事一億五二九〇万円▽市水導入に伴う受水槽設置工事六三〇〇万円▽大学院棟調査費一〇〇〇万円▽市水導入に伴う加入金及び開発負担金一億五九八万円▽施設維持管理費（修繕材料費、電気代、ガス代、水道代、重油代、灯油代、清掃業務委託費、警備業務委託費など）三億八二〇八万円。

＝以上大学関係

〔教育関係の主なもの〕

高等学校・特別教育活動の整備・充実一二五三万円▽中学校・特別教育活動の整備・充実四八八万円。

〔教育施設設備の整備・充実の主なもの〕

第一高等学校・第一中学校新体育館兼講堂（仮称）建築一四億五六〇〇万円▽マルチ放送システムの構築三〇〇〇万円。

＝以上併設学校関係

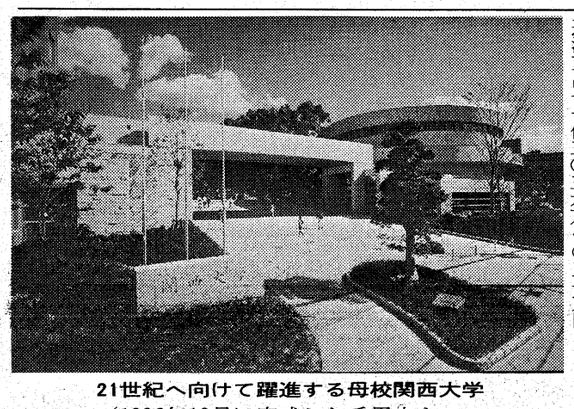
〔補助活動事業関係〕

エクステンション・リードセンター事業の充実一億四〇八万円▽エクステンション・リードセンターの新規講座の開講【宅地建物取引主任者・一般旅行業務取扱主任者・通関士・秘書検定各講座）一〇三万円。

〔退職年金制度の創設〕

関西大学退職年金引当特定資産の積立一億四二〇〇万円。

＝以上法人関係



21世紀へ向けて躍進する母校関西大学
（1996年10月に完成した千里山キャンパスの正門と周辺の新しい建物）

お知らせ

本紙の次回発行は7月です

予算編成の基本方針

「学是」の理念を貫く

教育研究の充実と発展へ

関西大学は、長い歴史の中で受け継がれてきた「学の実化」を学是としています。本法人の経営方針は、この学是を基本的教育理念として展開させる大学をはじめ、各設置学校の教育研究活動を尊重するとともに、経営と教学がお互いに各々の分野において責任を果たし、相まって教育研究の充実と発展を図ることをその基本としています。平成十年度の予算は、この経営方針を基本に策定された予算編成方針に則して次のとおり編成しました。

関西大学は、平成十年度高槻キャンパスに、大学院総合情報学研究科を新設し、総合大学としての更なる充実を図ります。当面の懸案であった大学院施設の整備については、平成八年度に既存施設の改装等を行い、平成九年度には、工学研究科施設を含む工学部第五実験棟が竣工し、平成十年度は、大学院の総合的な改善充実を図るべく、具体的整備計画の検討を進めます。一方、平成五年度から実施してきた自己点検・評価活動は、これを継続し、そこで指摘された多くの問題点・改善点は、学長の諮問機関である関西大学将来構想計画委員会における解決策あるいは改善策の策定を踏まえ、法人としても積極的に取り組みます。

関西大学第一高等学校・第一中学校は、併設校としての特性を十分発揮し、今日の学齢人口の急減に適切に対処するとともに、男女共学制の進行による効果的教育活動を推進し、質の維持向上を図ります。そのため、平成九年度には、第一中学校校舎を増築し、平成十年度は、第一高等学校・第一中学校新体育館兼講堂（仮称）の建て替えを行います。

関西大学幼稚園は、三・四・五歳児三年間通しての保育により、幼児一人ひとりの成長を的確に把握し、保育内容の充実及び質の向上を図ります。

また、関西大学在学生及び卒業生の各種資格取得、国家試験合格等に寄与するための補助的教育事業の展開と、社会人に生涯教育の場を提供することを目的として平成九年度から天六キャンパスに開設した学校法人関西大学エクステンション・リードセンターの充実を図ります。

平成十年度の財政見通しは、平成九年度入学生から定額漸増一括明示方式による学費改定を行うなどの増収策を講じましたが、十八歳人口減少に起因する検定料収入の減少、経常費補助金の減少傾向等、前年度に増して厳しい状況が予測されます。

平成十年度の当初予算については、このような本学財政の現況と将来予測を踏まえ、前年度同様、支出内容を厳しく見直し、合理化、効率化を求め、限られた財源の有効な活用と財政の健全化を目指すことを基本として編成いたしました。

校友会会員のみなさんにお願い

機関紙『関大』の発行・発送回数の変更について

機関紙『関大』は、校友相互並びに母校と校友を結ぶ重要な媒体として、昭和30年5月創刊以来、これまで年11回の発行を行い、現在までに483号を発行しました。

機関紙『関大』は、その創刊当時には、この機関紙が校友会の組織作りの源となったこと、その後校友会本部が火災に遭ったり、いわゆる学園紛争により関大会館で執務することができなくなった時等もこれを乗り越え、昭和52年の大幅な郵便料の値上げに対処するために、昭和52年から7年間に亘って、特に「終身会費が3千円から5千円」時代の会員の方々にお願いしての「新聞発行協力金」としてご協賛願ったこと等の経緯を重ねながらも、今日まで発行を続けて参りました。

特に平成6年度の2度に亘っての郵便料の値上げ（@41円→@60円）の波を受けて、前植垣幸雄会長当時に、代議員会において全会員に対して「特別協力金」のご援助をお願いすることのご賛同をいただき、また、私が会長として就任させていただいた初めての代議員会でもご賛同をいただき「特別協力金」を引き続きお願いして参りました。ところが、卒業生数の自然増も加え、例えば単年度バランスでみると平成9年度予算に計上いたしました「新聞発送費」が8,060万円（平成5年度予算は5,335万円）であり、平成9年度卒業生予納会費から振り替えられる終身会費が8,870万円となっております。

また、平成6年から10年3月末現在までに「特別協力金」として7,496件（実数6,092件）ご協賛いただいた総額が6,854万5千円のような現状であり、過渡期としては大変役立ちましたが、これをもって恒久的対策とはなり得ませんでした。

奇数月発行で6頁建て（1月は8頁）

会費収入、一法人よりの業務委託費、その他限られた財源によって運営されている校友会財政の健全化のため、特にその支出の削減に努めながら「校友会財政の中長期展望」について精査いたしましたところ、「本校友会は、従来通りの事業を進めてゆけば、近い将来財政が破綻する。破綻しないためには若干の収入増では到底追いつかず、支出―特に機関紙の発送費の大幅な減額をすることが、その最善策である」ということで、各関係会議で慎重審議を重ねた結果、「機関紙の発行・発送を年6回にする」方針を決定し、2月20日開催の常議員会を経て、3月28日開催の代議員会においてもご決議いただいた次第です。

具体的には、平成10年度はその基本方針変更の初年度として、一般校友諸兄姉への周知徹底のために、4月号・5月号は従来通り発行し、6月号は省き、以後奇数月発行とすること。紙面については、校友及び組織からの早い目の情報提供並びに紙面参加を求めるとともに、広く母校のキャンパス情報も伝え、従来の月刊紙時代との格差ができないよう6頁建て（1月は8頁建て）とし、一層内容の充実に努める所存です。

機関紙『関大』の発行・発送体制以外についても、鋭意検討を続けて参る所存です。

以上、本会結成以来とも言うべき基本方針の変更についてご理解賜るとともに、全会員諸兄姉のご協力を得て、会務の切り換えが円滑に推進できますよう、お願い申し上げます。

関西大学校友会会長　寺西　武

（注）本稿は会員のみなさんに漏れなくご理解いただくため前号掲載分を再掲載しました。

会と催し

▽池田支部総会　5月27日（水）午後6時　池田市民文化会館

▽淀川支部総会　5月30日（土）午後6時半　プラザオーサカ1F「雅」

▽能楽部創立75周年記念大会　5月31日（日）午前10時　山本能楽堂

▽瓢謡会平成十年度定例総会　5月31日（日）午後6時半　地下鉄谷町4丁目・湖陽樹（大江ビル16階）

▽阪神地区支部対抗ゴルフ大会　6月3日（水）東条湖CC

▽神戸支部総会　6月5日（金）午後6時半　神戸東急イン

▽姫路支部総会　6月5日（金）午後6時　姫路商工会議所7F会場

▽応援団OB長柄会・天六同友会・スポーツマンクラブ合同ゴルフコンペ　6月5日（金）愛宕原GC

▽五七会総会　6月6日（土）午後6時　天王寺区・ホテルアウィーナ大阪3F「芙蓉の間」

▽女子秀麗会総会　6月6日（土）午後4時　大阪東急イン

▽天六同友会総会　6月6日（土）午後4時　天王寺都ホテル本館5階

▽第2回九州・山口支部対抗ゴルフ大会　6月6日（土）福岡県・若宮ゴルフクラブ

▽第70回定例代議員会　6月13日（土）午後1時半　千里山キャンパス・一〇〇周年記念会館

▽住吉支部総会　6月14日（日）正午　JRあびこビル5F会議室

▽豊能支部総会　6月14日（日）午前11時　能勢妙見口駅前・かめだに

▽天王寺支部総会　6月17日（水）午後6時半　寺田町・フェイセス月華殿

▽豊中支部総会　6月19日（金）午後6時　阪急豊中駅前・ホテルアイボリー

▽八尾支部総会　6月19日（金）午後6時　近鉄八尾駅前・オクムラビル「菊花殿」

▽生野支部総会　6月20日（日）午後6時半　上六・天山閣居酒屋

▽高知支部創設50周年記念総会　6月20日（土）午後5時　三翠園ホテル

▽経済人クラブ第140回例会　6月23日（火）午後6時　新阪急ホテル

▽愛知東支部総会　6月28日（日）午前11時　ホテルアソシア豊橋

▽交野支部総会　6月28日（日）午後4時　ゆうゆうセンター

▽石川県支部総会　7月4日（土）午後6時　東急ホテル

▽岡山支部総会　7月4日（土）午後6時　JR岡山駅西口・第一イン岡山

▽大阪狭山支部総会　7月5日（日）午前11時　泉北高速深井駅・サンパレス

▽ヨット部創部50周年記念式典　7月5日（日）午後1時　大阪ヒルトン5F「桜の間」

▽スポーツマンクラブ七夕総会　7月7日（火）午後6時半　新阪急ホテル「紫の間」

▽京都支部総会　7月11日（土）午後5時　全日空ホテル

▽高槻支部総会　7月17日（金）午後6時　高槻現代劇場

▽滋賀支部総会　7月26日（日）午後2時　大津市・ロイヤルオークホテル

墓の雫

このほど北條秀司著「信濃の一茶・火の女」が関西大学出版部から刊行された。「信濃の一茶」は平成五年、九十歳の時に完成し、すぐ「卒寿記念」として上演された。「火の女」は大杉栄をめぐる三人の女を題材にした長篇戯曲ながら未定稿となった遺作である▼生涯に二百数十篇の戯曲を書き商業演劇の芸術性を高めることに力を傾注した北條さんは、自他ともども「演劇の鬼」の名にふさわしい業績を残したが多くの著作の最後の出版が母校出版部初となった意義は大きい▼奇しくも北條さんの三回忌に合わせて刊行された本の出来ばえに、緒形拳氏は「こんなにいい物を作っていただいて感激です」と語ったという。家族同然の人の言だから北條さんにも異論はないのではなかろうか▼「大学出版には珍しく優秀なデザイナーを起用した」山野図書館長と編者の浦西前図書館長の名コンビで成し得た「名作」だが、添付された北條秀司作品上演目録と著書目録はまさに労作だ▼序文の筆は大西理事長だが、北條さんに文学博士を授与した平成五年時の学長であり、母校文学部も高校も北條さんの後輩という奇縁の人▼北條さんの博士論文の元本である「演劇太平記」に仕事仲間として最も多く登場する田中亮吉氏いわく「こういうことも関大あってのことで、おやじさんも倖せな人です」▼お互いに尊敬し合う校友の才に導かれたこの出版は、理想的な校友のあるべき姿の一つを示していると言えそうである。

内外国特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鮫島国際特許事務所
所長・弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
（四ッ橋交差点西角　大花興産ビル2F・3F
地下鉄四ッ橋線四ッ橋駅中央西出口隣）
電話 大阪 〇六（五三一）七四三一（代）
ファックス 〇六（五三一）七四三五

80年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama KATANO 1918
株式会社 カタノ
大阪市中央区北浜2丁目1番21号
〒541-0041　北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

祝 工学部創設40周年 祈 躍進　工学部卒業生有志

真空熱処理・イオン窒化処理
およびワイヤ放電加工
当社の熱プロセス技術は高く評価されています。
ぜひお試し下さい。
八田工業株式会社
取締役社長　隅谷哲三（昭39学工金卒）
本社 〒593-0837 堺市八田西町2丁目18番40号
TEL(0722)77-7227(代) FAX(0722)77-8960

CNCマシニングセンター
ドリリングセンター
製造
株式会社 紀和鉄工所
代表取締役 紀和隆
本社 〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522－51
TEL 0595(64)4756　FAX 0595(64)7529
関東営業所 〒229-0036 神奈川県相模原市富士見3丁目6－4
TEL 0427(76)7027　FAX 0427(51)3813
大阪営業所 〒578-0965 東大阪市本庄西1丁目124
TEL 06(744)0321　FAX 06(744)0307

工業国、日本を支える技術、設備

真空・チッカ・金属熱処理一般／金属粉末精密焼結部品
金属を科学し、次世代材料の熱加工を目指す。
大阪冶金興業株式会社
本社 〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光4丁目4番28号 Tel.(06)328-1345 Fax.(06)328-1380
三木工場 〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴25番地 Tel.(0794)83-1151 Fax.(0794)83-4831

幅広い目的、用途で活躍する
プラスチックフォーム
製造　加工　販売
安田プラスチック株式会社
〒634-0835
本社：奈良県橿原市東坊城町597番地
TEL 0744-22-6161(代)
FAX 0744-22-6162

良い切れ味が良い味を作ります
業務用・家庭用刃物
家庭用品卸
登録 福 商標
かね福
福田律太郎商店
福田淳三郎
〒533-0032
大阪市東淀川区淡路4丁目31番15号
TEL:06-322-5107　FAX:06-372-8149

組織活性化が急務

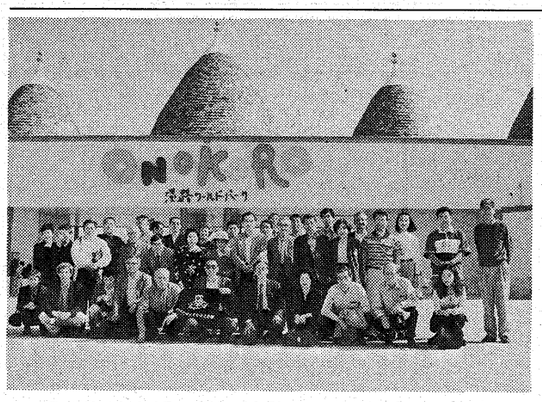
若い校友参加促進へ
総会で今後の検討課題に

柏原支部

柏原支部は、四月二十九日午後四時から柏原市内のちゃんこ料理屋「ちゃんこ力」で平成九年度の総会を開催。本部から中上副会長、藤本事務局次長、近隣支部から横山八尾副支部長、亀田藤井寺副支部長、亥口松原副支部長、小林関西学院同窓会柏原支部副会長を含め総勢二十五人が参加して交歓を深めた＝写真。

第一部総会では島野支部長の挨拶のあと、議長、副議長に曽奈、阿部両氏を選出し議事に入った。平成九年度事業報告、会計報告、平成十年度事業計画・予算について審議。その中で「若い人の参加を促し、組織を活性化させることが急務である」との意見が出て、今後の検討課題とした。中上校友会副会長から挨拶があり、母校と本部の近況が報告された。坂下監査の閉会の辞で第一部を終了した。

第二部は、藤本校友会事務局次長の乾杯の音頭で懇親会に入った。和気あいあいとした雰囲気の中、女性校友二人の参加で彩りを添え、先輩方の現在の活躍ぶりや学生時代の思い出話に花が咲き、時を忘れて歓談、盛会のうちに閉会した。（前川留彦）



明石海峡大橋を渡り淡路ワールドパークで楽しいひとときを過ごした枚方支部の校友たち

明石海峡大橋渡ったよ
淡路島で春レクと懇親会

枚方支部

枚方支部の「春のレクリエーションと懇親会」は四月十九日、四十一人が参加して開通直後の明石海峡大橋を渡り淡路島へ向かうバスツアーを行った。

午前八時、枚方をスタート。荒田英路新支部長の「同窓が集い、愉快なひとときを過ごしましょう」の挨拶に拍手をおくりながら、二組の新婚カップルの紹介など車中も和やか。中国自動車道から山陽自動車道を通って待望の明石海峡大橋へ。全長三、一九九㍍の世界一の吊り橋に歓声が上がる。橋の上からの明石海峡の眺望も素晴らしい。約六分で淡路島に到着。大橋をバックに写真を撮った後、神戸淡路鳴門自動車道を通り、大鳴門大橋から有名な「うずしお」を楽しんだ後、洲本の淡路インターナショナルホテルで海の幸に舌つづみを打ちながら懇談した。

昼食後、淡路ワールドパークONOKOROで童心に帰って、ミニチュアワールドの世界や童話の森を周遊。全員満足した表情で明石海峡大橋を再び渡って一路枚方へ。

このバスツアーを企画、お世話になった和田正彦事業部長に感謝します。（永井和男）

北から南から　広域版

思い出語り合う
先輩原田憲を偲ぶ会

東京千成会

応援団OBで構成する東京千成会（山本昇代表）は、三月十九日、東京・築地の「銀座スエヒロ」で、「先輩原田憲を偲ぶ会」を開催。参加した八人の会員は、公私にわたり親身になって種々ご指導下さり、昨年一月急逝された本会名誉会長の原田先輩のご冥福を祈り、黙祷を捧げ、思い出を語り合った。

なお、東京千成会では現在首都圏に在住する応援団OBの住所録を作成中で、該当の方は左記へ連絡下さい。

連絡先　東京都港区赤坂7―9―1　大同ビル　緑都企画㈱・久澤弘忠（電話03―5562―9705）かhttp://www.sannet.ne.jp/userpage/isayama/（諫山純男）

8人が出席して原田憲先輩を偲んだ東京千成会の会員たち

スプリングフェスティバル点描続報

福田会長を再選
書道部OB・OG会

千里山キャンパスで四月五日開かれた校友会主催のスプリングフェスティバルに参加した書道部OB・OG会の第三回総会が新関西大学会館南棟三階のボンプラットで開催された。

総勢三十九人が出席し、平成九年度経過報告、会計報告の承認、平成十年度行事予定、現役部員の役員紹介と続き、総会のメーンである役員改選では前期に引き続いて第二期も満場一致で福田会長が承認され、新役員として二人が追加された。

続いて懇親会に移り、新旧両顧問の先生、OB・OGと現役部員が和やかな雰囲気の中で一層の交流を深めた。最後に図書館前の満開の桜をバックに記念撮影＝写真＝をして閉会した。（野尻悦山）

「目標は関関戦」
軽音楽部OB会

スプリングフェスティバルに協賛しての開催は今年が二回目。「関大前」駅前のTHホールで、第一部平成十年度総会」、第二部「ミニコンサート」を開催、約一〇〇人が参加した。今年は東京、千葉、広島など遠方のOBが多数参加され、事務局を喜ばせた。

第一部総会では石井会長から「軽音楽部OBの関関戦を是非実現させたい」とたのもしい挨拶。第二部はウエスタン、ロック、モダンジャズと多彩なジャンルのミニコンサートで賑わったが、二年目とあって腕前もレベルアップ。特にフィナーレはハワイアンのプロバンド「エル・ア・エコーズ」―岡田正一郎OB主宰―を囲み、数々のハワイアンソングに酔いしれた。（林　陽司）

久々の速記に感動
速記部OB会

桜花爛漫の母校でのOB会。大谷会長ら二十余人＝写真＝が参加して懐かしい法文学舎内でOB会役員会を開催し、議事終了後、OBと現役部員との交歓会を開いた。現役部員に朗読してもらい、皆で久しぶりに速記を取った。数十年のブランクの割にはすらすらと書け、やはり「若いあいだに研鑽を積んでおくものだな」などと手前勝手に感動もし、楽しかった。

スプリングフェスティバルのこの日を毎年定例の速記部OB会開催日にしており、来年も、母校でのみなさんとの再会を楽しみにしています。お誘い合わせて是非ご参加下さい。（藤原優子）

25年ぶり同窓会
応用化学科OB

桜満開のなか、昭和四十八年卒、応用化学科OB約三十人が卒業以来はじめて二十五年ぶりに同窓会（四ツ葉会）を開催した＝写真。転勤・転居で卒業生百二十一人中約五十人が近畿圏外（遠くはカナダ勤務）居住もしくは住所不明のため連絡がつかず、過ぎ去った年月を実感……。

出席者は、なつかしい母校の桜を賞でながら、各自、四半世紀を経て現在に至るまでの経過報告をし、それぞれの人生の歩みに感動。大学で学んでいた？当時にすぐにタイムスリップし、会話も「オイ　オマエ」調に。

会の定期開催を約束し解散した。（山本隆章）

二四六会
話題が豊富で二次会も盛大
有意義な総会

二四六会（昭24専一法・26大）は、四月十六日午後六時からナンバ・味園で七人が出席して総会を開いた。

昨年は五人と少なかったが、竹田会長の尽力で七人が参加、久方ぶりの元税務署長で税理士の田村君、病臥をおして奈良より参加の大谷君、薬店経営の今中君、謡曲で多忙の柴谷君、東淀川区で豪邸を建設した三木君ら話題も豊富で、二次会も盛大。有意義な一夜だった。来年の再会を約し、散会した。（森　正俊）

米寿を目標に総会続けよう

千里山十二会

千里山十二会（昭和十二年卒同窓会）は三月二十三日、梅田ヒルトンプラザ・「海皇」で恒例により総会を開催した。住所明白な会員二十人に案内状を差し上げたところ高齢にも拘らず十人ご足労下され本当に嬉しく思う。

宴会で美味しい料理を頂き、この度は誰が言うともなく戦中時代の話題となり戦線や警備当時の苦心惨憺した時の想い出や戦場で生死の境を彷徨った苦労話に花が咲く。私達の年齢のものは殆んど軍隊生活を体験しているので話も興に入り次から次へと話がはずむ。

しかし悲しい事に昨年八月二十四日、石原小四郎様が、また今年三月二日、平川治雄様が黄泉の旅に先立たれたので同窓生一同謹しんで心より御哀悼申し上げる。それにしてもどうか会員の皆様には御身御自愛遊ばされ、まず第一に米寿を目標に長命して頂き、来年も三月桜花の咲き始める頃には三々五々総会に出席され元気なお顔を拝見出来るよう心よりご祈念する。（原田年夫）

元気に総会に出席した会員たち

新会長に三好氏
総会を毎年開催へ

NHK関大会

NHK関大会は、一月三十一日、大阪市中央区で十一年ぶりとなる平成九年度総会を開いた。二代会長の岡田信吾氏（35経）の退職に伴う顧問就任とともに、三代会長として三好勝徳氏（41法）を決めた。若返りを図った新役員もすべて承認された。

総会には、岡田、三好両氏をはじめ十七人が出席＝写真。神戸、和歌山、奈良の各放送局からも参加し、仕事の話を中心に学生時代の思い出話などで盛り上がり、終始和やかな雰囲気であった。

今総会は空白の十一年の反省のもと、次回以降、毎年開催していくことを決め、総会をしめくくった。（高木　剛）

市民大学講座日程

吹田市民大学教養講座　春期（吹田市教育委員会・関西大学共催）

▽日程　6月11日―7月10日
▽会場　木曜＝新関西大学会館北棟　金曜＝吹田市立千里市民センター
▽定員　各コース二〇〇人
▽受講料　無料
▽テーマと講師
〔1コース　文学「日本文学にみる酒の話」＝毎週木曜午前10時20分―正午〕
①6月11日「酒と宴―萬葉集を中心に」神堀忍文学部教授
②6月18日「平安文学の場と酒」片桐洋一文学部教授
③6月25日「武者の酒・庶民の酒―中世・『下戸』ならぬ者達の話」青木晃文学部教授
④7月2日「西鶴の酒害譚―『西鶴俗つれづれ』について」山本卓文学部助教授
⑤7月9日「作家の酒・作品の酒―中野重治『五尺の酒』など」吉田永宏文学部教授
〔2コース　法律・政治「進展する情報化・国際化社会―そのプロセスを回顧し、未来を展望する」＝毎週木曜午後1時20分―3時〕
①6月11日「消費者法が直面する課題について―社会の情報化・国際化と消費者契約法規制」今西康人法学部教授
②6月18日「西欧中世における法源情報の収集と総合―スコラ法学の方法について」市原靖久法学部教授
③6月25日「イギリスの法律家と国際社会―歴史的伝統と革新性の調和について」齋藤彰法学部助教授
④7月2日「国際化時代の日本外交・常任理事国をめざす日本」坂元茂樹法学部教授
⑤7月9日「政治改革について―国際化とリーダーシップ」建林正彦法学部助教授
【3コース　教育「現代社会と子どもの育ち」＝毎週金曜午前10時20分―正午】
①6月12日「人間形成の基礎的条件」山下栄一文学部教授
②6月19日「社会の移り変わりとひとの移り変わり」藤井稔文学部教授
③6月26日「今、学校・子どもの求めているもの」石田陽彦心理相談室相談員
④7月3日「家族の人間関係と子どもの育ち」畠瀬直子文学部教授
⑤7月10日「最近の少年非行」葉賀弘文学部教授
【4コース　経済・商学「金融ビッグバンと私たちのくらし」＝毎週金曜午後1時20分―3時】
①6月12日「金融ビッグバンと銀行・郵貯」岩佐代市商学部教授
②6月19日「金融ビッグバンと証券投資」松谷勉商学部教授
③6月26日「金融ビッグバンと金融・為替市場」山本繁綽経済学部教授
④7月3日「金融ビッグバンと金融行政」廣江満郎経済学部教授
⑤7月10日「金融ビッグバンと会計情報」柴健次商学部教授

守口市民大学講座（守口市・守口市教育委員会・㈶守口市文化振興事業団・関西大学共催）

▽日時　5月16日―6月13日（各回とも土曜日午後2時―4時）
▽場所　ムーブ21（守口市生涯学習情報センター）
▽定員　一五〇人（定員になり次第締切）
▽受講料　無料（教材費一回八百円）
▽申込先　守口市役所事業課（06―905―3921）へ。
▽総合テーマ　「西より東へ・東より西へ」
＝第1回（5月16日「ヒミコの鏡の背景―3・4世紀の東アジアの国際情勢」大庭脩名誉教授）と第2回（5月23日「黒船来航」芝井敬司文学部教授）はすでに終了。
③5月30日「星宿図の東漸―キトラ古墳の天文図」橋本敬造社会学部教授
④6月6日「漂着船の西と東」藪田貫文学部教授
⑤6月13日「宋人を喜ばせたメイドインジャパン」藤善真澄文学部教授

大阪狭山市成人大学講座（大阪狭山市教育委員会・関西大学共催）

▽日時　5月30日―6月27日（各回とも土曜午後2時―4時）
▽会場　大阪狭山市立公民館
▽定員　一〇〇人（大阪狭山市在住・在勤・在学の成人が対象）
▽受講料　無料（教材費一〇〇〇円）
▽総合テーマ　「西より東へ・東より西へ」
▽テーマと講師
①5月30日「ヒミコの鏡の背景―3・4世紀の東アジアの国際情勢」大庭脩名誉教授
②6月6日「黒船来航」芝井敬司文学部教授
③6月13日「星宿図の東漸―キトラ古墳の天文図」橋本敬造社会学部教授
④6月20日「漂着船の西と東」藪田貫文学部教授
⑤6月27日「宋人を喜ばせたメイドインジャパン」藤善真澄文学部教授

おおさか文化セミナー　春期（大阪府立文化情報センター・関西大学共催）

▽日時　6月2日―6月30日（各回とも火曜午後6時半―8時半）
▽会場　関西大学天六キャンパス（309教室）
▽定員　二五〇人
▽受講料　無料
▽総合テーマ　「大阪玉手箱」
▽各テーマと講師
①6月2日「入　辻静雄のこと―舌の大冒険家」山野博史法学部教授・図書館長
②6月9日「物　近世大坂の絵画における用と美」中谷伸生文学部教授
③6月16日「食　食と娯楽の融合―大阪の『遊び』文化」永井良和社会学部助教授
④6月23日「祭　夏越の祓と伝統芸能」上井久義文学部教授
⑤6月30日「催　近世大阪の歳時記」藪田貫文学部教授

総会は絶えることなく
年輪会　昭和30年の結成

戦前卒業の有志が集まって昭和三十年十月十一日に結成した年輪会も、変遷を経て会員に異動はあったものの若手新入会員を迎え、総会は引き続き開催している。

今年春の総会は、四月二十三日に寺西校友会長を迎え、十二人が参加して開き、淀川桜宮の帝国ホテル前でアクアライナー「ひまわり」に乗船して大川端を眺めつつ、ホテル自慢の昼食で満腹、懇親の輪を広げた。（福本長五郎）

新入会員も加わった今年の総会出席者

末政先生の古希を祝う
250人参加し盛大

末政ゼミの卒業生でつくる「末政会」は、三月二十日、私学会館で校友の公認会計士や税理士、末政先生が顧問をしているアメリカンフットボール部OBらを来賓に迎え、二百五十人が集まって商学部末政芳信教授の古希を祝う会を開いた。

末政先生は「できるだけ質素に」との強い意向を示されたが、東京、福岡などの遠隔地から駆けつけた人たちも多く、会場は教え子たちでごった返した。賛助出演の交響楽団・邦楽部の現役生たちの好演奏のほか、チベット音楽の名歌手バイヤー・ヤンジンさんの熱唱も加わり、最高に盛り上がった。お礼の挨拶をして退場される恩師に熱い拍手がいつまでもおくられ、先生の徳の高さを改めて感じさせられながら終宴となった。（大津健造）

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
そば　うどん　家族亭
本　社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-5202-0871

雄大な海岸美　緑豊かな山々
山陰の旅情＼香住海岸
新鮮な海・山の幸を料理！　懇親旅行、ゼミ旅行などお気軽にご利用下さい（海水浴の予約受付中/早目にどうぞ）
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
◆冬の味覚 かに料理（11月初～3月下旬）
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 0796-36-0773 FAX 0796-36-1898
兵庫県城崎郡香住町下浜（香住駅から車で4分）

関大校友の皆様へ
韓国原価ツアーのご案内
関大校友の皆様に謹んで申し上げます。
魅力いっぱいの韓国の首都ソウルとアジアのハワイと呼ばれる済州道のツアーを、関大校友の皆様に他にはない充実した内容で、しかも「原価ツアー」をキャッチフレーズに廉価にてご提供いたします。社員研修旅行・慰安旅行・家族旅行などに是非ご利用下さい。
校友の皆様の韓国での窓口として、誠心誠意お世話いたします。観光・ゴルフ・エステ・宴会・釣り等何でもお気軽にご相談下さい。
株式会社 ユニス観光
代表理事　李 英 植（LEE YOUNG SIK）平成1年文学部卒
専務理事　金 大 山（KIM DAE SAN）平成1年社会学部卒
本社　韓国ソウル市鍾路区清進洞元一B/D202号
日本からのフリーダイヤル　TEL：0066-33-82-8012　FAX：0066-33-82-8011

工学部機械系学科卒業の皆さんへ
関西大学 機友会総会 のご案内
恩師をお迎えし、下記のとおり久々の総会を開きます。個人宛にはご案内しませんので、同級生やお知り合いの方にもご連絡いただき、お誘い合わせの上、多数ご出席下さい。
会長 紀和　隆（3期生）
記
日時　8月22日（土）　11:30受付 12:00開会
場所　太閤園（JR東西線「大阪城北詰駅」すぐ）大阪市都島区網島町9-10　☎06-356-1110
日程　第1部 総会　第2部 講演会　第3部 親睦会
会費　10,000円（当日ご持参下さい）
ご出席の連絡は6月30日までに、氏名・卒業年・研究室名・住所・電話・勤務先等をお書きの上、下記のいずれかの方法で関西大学工学部機械工学科　石原　勲（2期生）宛にお願いします。
郵便：〒564-8680（住所不要）、FAX：06-388-8785
E-mail：ishihara@kansai-u.ac.jp

関西大学女子秀麗会 第3回海外研修旅行 参加者募集!!
名誉教授・大庭　脩先生と行く
中国悠久の歴史探訪の旅
Aコース　北京・西安5日間
期間　'98年9月13日（日）～9月17日（木）
代金　一人208,000円
Bコース　Aコース＋敦煌・蘭州3日間
期間　'98年9月13日（日）～9月20日（日）
代金　一人313,000円
Cコース　西安＋敦煌・蘭州3日間
期間　'98年9月16日（水）～9月20日（日）
代金　一人250,000円
ご夫婦・友達同士での参加も歓迎します
■お問い合わせ・資料請求は
関西大学女子秀麗会事務局（片山法律事務所内）
TEL（06）966-2238　FAX（06）947-5205

カラオケ「メロディー」
プライスダウン
ご利用室料がぐっと安くなりました
ぜひご利用下さい。
（単位円/税別）

	平日 11:00～18:00	平日 18:00～ラスト	土・日・祝日・祝前日 11:00～18:00	土・日・祝日・祝前日 18:00～ラスト
デュエット（6名様迄）	900	1,500	900	1,500
ハーモニー（8名様迄）	1,500	2,000	1,500	2,000
コンチェルト（15名様迄）	2,000	2,500	2,000	2,500
メロディー（40名様迄）	4,000	5,000	4,000	7,000

（ワンドリンク制）
関西大学より2駅　阪急「南千里」駅前
ホテルマーレ南千里
TEL:06-872-1911

第二部の経済学部と商学部
1999年度から社会人編・転入学試験を実施

一九九九年度から第二部経済学部と第二部商学部では新たに社会人を対象とした編・転入学試験を実施することになった。募集人員はいずれも若干名、三年次で受け入れることになる。

出願資格は経済学部が一九九九年四月一日現在、満二十三歳以上で四年制大学・短期大学・高等専門学校卒業者または卒業見込者など。商学部は満二十五歳以上で四年制大学卒業者および短期大学・高等専門学校の所定の学科の卒業者、または四年制大学に二年以上在学し、当該大学で卒業に必要な単位のうち、六十単位以上を修得した者などとなっている。

出願期間は十月十二日（月）～十六日（金）、試験日は十一月八日（日）。選考方法は経済学部が小論文と面接、商学部が書類選考、時事論文と面接。

九月中旬頃には募集要項が出来上がる予定。詳しくは、第二部学部事務室までお問い合わせください。

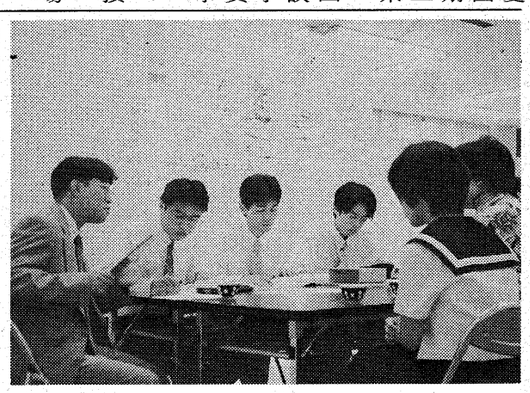
（入学試験部）

夏期移動法律相談
8月28日から奈良県内で

関西大学法律相談所が夏期休暇を利用して毎年全国各地で実施している「夏期移動法律相談」は、八月二十八日から三日間、奈良県下の三市で開かれる。

この〝移相〟は今回で四十回目。相談員は、同相談所出身の弁護士、本学法学部教員、同相談所学生所員ら。刑事事件、係争中の事件、税務相談以外の民事一般（親族、相続、借地借家、相隣関係、消費者問題、損害賠償に関する問題など）の相談に応じる。日時、場所は次の通り。

▽8月28日（金）橿原市公民館▽29日（土）大和郡山市南部公民館▽30日（日）奈良市立中央公民館＝いずれも午前10時半から午後3時。


1996年8月愛知県一宮市で開かれた移動法律相談

おめでとうございます

政府は平成十年春の叙勲と賜杯の受章者を四月二十九日付で、褒章受章者もこれより先に発表した。

校友会事務局が確認した関西大学関係者の受章者は次の各氏で、心から祝意を表します。調査は完全ではなく、未掲載の受章者をご存じの方は、校友会事務局へご一報をお願いします。

氏名・卒業年・学部・年齢・職業・自宅住所の順。

春の叙勲

◇勲二等瑞宝章
広岡　保（ひろおか・たもつ＝25学二法）70　元岡山家裁所長　加古川市平岡町一色641＝15

◇勲三等旭日中綬章
大庭　脩（おおば・おさむ）71　関西大学名誉教授　箕面市箕面5＝14＝27

◇勲三等瑞宝章
田中益夫（たなか・ますお＝23大予）71　元関西ペイント㈱代表取締役社長　京都市東山区宮川筋2＝253
平野喜八郎（ひらの・きはちろう＝18大経）77　元各務原市長　各務原市鵜沼山崎町9＝115
和田一成（わだ・かずしげ＝26学二政）70　元兵庫県議会議員　宝塚市高司1＝3＝10

◇勲四等瑞宝章
高田義一（たかだ・よしかず＝23専二法）71　元兵庫県企業庁長　加古川市野口町良野666＝7
畑下辰典（はたした・よしのり＝27学二経）70　元日本公認会計士協会副会長　八尾市山本町北3＝10＝1
山手　有（やまて・たもつ）76　関西大学名誉教授　西宮市石刎町19＝9

◇勲五等双光旭日章
福井庄次郎（ふくい・しょうじろう＝22大法）73　前大阪文紙事務器卸協同組合理事長　西宮市津門西口町3＝5

◇勲五等瑞宝章
是恒　汎（これつね・ひろし＝29短大二）70　元大阪聖天前郵便局長　大阪市福島区福島8＝19＝7
田中源三（たなか・げんぞう＝12専二商）84　元大阪市立金塚小学校長　神戸市垂水区塩屋台1＝19＝18
中藤　寛（なかふじ・ひろし＝28学二史）72　元神戸市立池田小学校長　西宮市北名次町7＝13

◇勲六等瑞宝章
大江脩一（おおえ・しゅういち＝19専二法）74　元大阪府警警視　泉佐野市俵屋320＝3

黄綬褒章
大橋　完（おおはし・たもつ＝40学二経）60　フットワーク建設㈱取締役社長　兵庫県加東郡社町社442＝1

紫綬褒章
松中昭一（まつなか・しょういち）70　元関西大学工学部生物工学科教授　神戸市北区東有野台3＝10＝8

藍綬褒章
藤原　昇（ふじはら・のぼる＝36学二法）61　大阪府地方労働委員　岸和田市土生町1303＝7

ゴルフ　北から南から　ゴルフ

馬場さん初優勝
吹田支部の第13回

吹田支部（佐々木砂夫支部長）の第十三回親睦ゴルフ大会が、四月十四日、初めて女性も加わり、三組十二人が参加して愛宕原ゴルフ倶楽部で開催された。

当日は生憎の空模様、強い雨で開催できるか危ぶまれたが、恒例の特上海産物の賞品も既に届いており、たとえハーフでもと、小降りになった頃合いを見計らってスタート。フェアウエーでは泥のはねかえりを顔に浴びたり、グリーンではチャポンの音と共にボールがカップインなど、雨の日ならではの熱戦を繰り広げ、一人の落後者もなく無事ホールアウトした。

吹田支部ゴルフ大会後の懇親会で初優勝の喜びを語る馬場さん（立っている人）

懇親会・表彰式では、初参加で狙いどおりブービー賞を獲得した魚崎あゆみさん（平8院修商）から各人に賞品が手渡された後、プレーの反省や近況報告などで楽しい一時を過ごした。

成績は優勝・馬場功（40法）、準優勝・小田敏行（30一高）、三位・岸本正純（34商）の各氏。

（谷　康司）

関甲倶楽部は
第22回コンペ

関甲倶楽部ゴルフ同好会は、四月八日、スポーツ振興CC猪名川コースで十一人が参加して第二十二回コンペを開催。楽しい一日を過ごした。

次回は十月九日、花屋敷GCで開く。

上位入賞は次の各氏。

優勝＝嶋謙三▽準優勝＝松村徹▽三位＝大杉日出郎▽四位＝津吉実▽五位＝安岡幹雄

（池田利国）

関甲倶楽部のコンペに参加した11人

柏原支部が団体優勝
第27回　河内地区支部対抗

第二十七回校友会長杯河内地区支部対抗親睦ゴルフコンペが四月十四日、名張CCで、松原支部のホストで開かれた。柏原、東大阪、松原、八尾の各支部から二十九人が参加した。

老いも若きも、広い芝生に白球を追いながらゴルフを楽しみ、支部間の親睦を深めた。次回は八尾支部のホストで秋に開催する。

成績は次の通り。（敬称略）

〔団体〕優勝＝柏原（大坂健一、川口肇、石川恒彦、至田勝亮）▽準優勝＝東大阪▽三位＝八尾▽四位＝松原

〔個人〕優勝＝中田英穂（東大阪）▽準優勝＝大坂健一▽三位＝大林孝三（八尾）

（水野富蔵）

河内地区4支部からのゴルフコンペ参加者たち

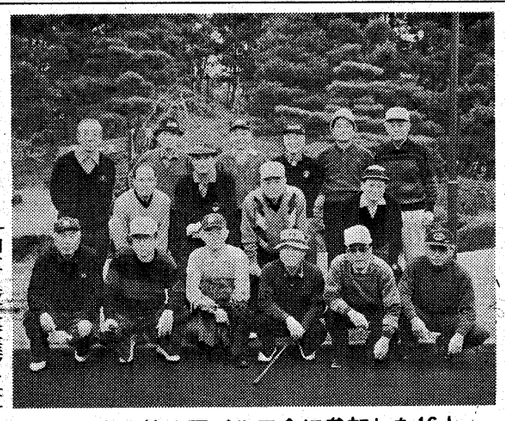
三二会では16人が参加

校友会同期会所属の三二会は、三月二十四日、関西クラシックゴルフ倶楽部で十六人が参加して第四回ゴルフ会を開き、松下正治氏が優勝した。

上位入賞者は次の各氏。

優勝＝松下正治▽準優勝＝馬場茂▽三位＝北川均▽四位＝坂本澄雄▽五位＝水上利夫

（古川好男）


三二会の第4回ゴルフ会に参加した16人

飛鳥史学文学講座
来年3月まで毎月1回開講

平成十年度の第二十四回飛鳥史学文学講座（関西大学飛鳥文化研究所・明日香村中央公民館主催、関西大学千寿会・明日香村文化協会・飛鳥史学文学講座振興会後援）は、四月十二日に開講、来年三月十四日まで毎月一回（いずれも第二日曜、七、十月は第三日曜）午後一時十五分から約二時間、明日香村中央公民館（奈良県高市郡明日香村川原、電話07445＝4363＝6）で開く。近鉄飛鳥駅から会場行きの受講者専用貸し切りバスが一日四回運行される。

受講希望者は、当日会場で申し込むか年額五千円（テキスト代含む）を振り込んで下さい。申込先は〒564＝8680　吹田市山手町3＝3＝35　関西大学教育後援会内「飛鳥史学文学講座」（電話06＝368＝0055）。

なお第一回講座の網干善教名誉教授「考古学からみた万葉飛鳥」（四月十二日）と第二回講座・青木晃文学部教授「『大坂の陣』の文学世界＝徳川方と豊臣方と」（五月十日）は終了している。第三講からの内容は次の通り。

▽6月14日＝高橋隆博文学部教授「正倉院宝物の世界性＝技法と文様の源流」▽7月19日＝高橋誠一文学部教授「大和の前方後円墳＝その計数的分析の試み」▽8月9日＝神堀忍文学部教授「大伴家持と大鷹の歌」▽9月13日＝薗田香融文学部教授「光明皇后の仏教信仰＝その実態と歴史的意義」▽10月18日＝山野博史（元文学部教授）▽上山泰（同）▽米尾至行（同）▽田中昭平（同）▽寺川央（同）▽村尾能成（同）▽渡辺幸博（同）▽佐藤博（元経済学部教授）▽重田晃一（同）▽鶴嶋雪嶺（同）▽生田靖（元商学部教授）▽来住哲二（同）▽高堂俊彌（同）▽酒井文雄（同）▽末政芳信（同）▽中辻卯一（同）▽吉信粛（同）▽野村昭（元社会学部教授）▽西村山治（元工学部教授）

名誉教授に21氏

本学は三月三十一日付で定年退職した二十一人の教授に、在職中の功績をたたえ、「関西大学名誉教授」の称号を贈ることを決め、四月三日午前十時から千里山キャンパス・一〇〇周年記念会館で称号授与式が行われた。

「名誉教授」は次の各氏。

上林良一（元法学部教授）▽森省三（同）▽網干善教（元文学部教授）▽上山泰（同）▽米尾至行（同）▽田中昭平（同）▽寺川央（同）▽村尾能成（同）▽渡辺幸博（同）▽佐藤博（元経済学部教授）▽重田晃一（同）▽鶴嶋雪嶺（同）▽生田靖（元商学部教授）▽来住哲二（同）▽高堂俊彌（同）▽酒井文雄（同）▽末政芳信（同）▽中辻卯一（同）▽吉信粛（同）▽野村昭（元社会学部教授）▽西村山治（元工学部教授）

特別協力金に感謝

四月号掲載後寄せられた人たち。氏名の後ろのカッコ内は四月号までの掲載分との合計金額。金額別・五十音順。

▼五万円
故沼田寧之の妻沼田菊恵

▼三万円
江原　守（二十万円）

▼一万円
池田　真
佐々木砂夫（十三万円）
柴崎　勝
堀端　宏（二万五千円）
森川　史紀（二万二千円）
匿名（一万円）

▼五千円
協賛者名簿（敬称略）

18氏に学位（博士）記授与

本学の学位（博士）記授与式が三月二十三日午後二時から関西大学会館で行われ、次の二十一人が学位（博士）記を授与された。

博士のあとの表記は論題。順不同、敬称略。

有安和人（平8院博哲）＝博士（文学）「バスカル自然学の構造」

乾　国昭（平7院修応）＝博士（工学）「Studies on Permeation and Separation of Organic Liquid Mixtures through Various Polymer Membranes by Pervaporation」

中川　肇（平5院修建）＝博士（工学）「強震地動を受ける建築構造物の非線形制御に関する研究」

＝以上課程博士

振津隆行（53院博公、金沢大学法学部教授）＝博士（法学）「刑事不法論の研究」

田中　登（昭52年名古屋大学大学院博士課程修了、関西大学文学部教授）＝博士（文学）「古筆切の国文学的研究」

泉森　皎（39学一史、橿原考古学研究所副所長・附属博物館長）＝博士（文学）「第三帝国の文化状況」

中島　茂（59院博史、賢明女子学院短期大学助教授）＝博士（文学）「綿工業地域の形成＝日本の近代化過程と中小企業生産の成立」

三木理史（平2院修地、奈良大学文学部専任講師）＝博士（文学）「近代日本の地域交通体系研究」

三好唯義（60院博史、神戸市立博物館学芸員）＝博史（文学）「日欧地図交流の研究」

邢　鑑生（昭53年大阪府立大学大学院経済学研究科博士課程修了、大阪学院大学経済学部教授）＝博士（経済学）「現代中国の経済開発の検証」

佐野　誠（59院修化、関西大学工学部助手）＝博士（工学）「溶媒抽出法を用いる微粉体の製造に関する研究」

松本茂野（平1学工化、関西大学工学会勤務）＝博士（工学）「気体＝液体および気体＝液体＝固体の界面現象を利用した物質分離に関する研究」

波多野隆紹（昭62年京都大学大学院工学研究科修士課程修了、日鉱金属勤務）＝博士（工学）「銅合金スクラップの脱硫処理プロセスに関する研究」

三浦浩之（57学工土、関西大学工学部助手）＝博士（工学）「水環境保全のための都市域雨天時汚濁流出制御とその施設計画に関する研究」

渡會英明（57学工土、東急建設㈱技術本部勤務）＝博士（工学）「マリーナの整備計画論に関する研究」

泉井　力（40学工管、関西大学工学部専任講師）＝博士（工学）「状況に適応する作業組織の設計に関する実証的研究」

＝以上論文博士

喜楽会
第2回追悼慰霊法要を営む

喜楽会は五月八日から九日にかけて高野山普賢院で十一人が参加して第二回追悼法要の第二十四回総会を開催した。

平成元年に五十人の逝去会員の法要を森寛紹大先輩の高野山普賢院で行い冥福を祈念した。その後十年を経過して三十八人の多数が黄泉の彼方に逝き、この日は合わせて八十八人の法要となった。

普賢院の開基は力乗上人。重要文化財になっているが老朽化のため解体修理と塗装の塗り替えが行われたばかりで、極彩色のまばゆいばかりの中で、記念撮影をした。平成六年、九十六歳で遷化された森寛紹第四百六世金剛峯寺座主は本学法学部卒。

喜楽会は、昭和十五年専門部一部の卒業生で、昭和二十六年十月二十六日、千日前「喜楽」で同期会を結成した。当初はオリンピックと同じく四年ごとの会合をしていたが、第十回（昭和五十九年八月）から毎年総会を実施している。物故者は八十八人、連絡がつかない者六十一人で、連絡可能者は法八人、経済七人、商四十六人の計六十一人に減少。現在会員は四十一人になった。

（橋本幹男）

第35回なにわ芸術祭「新進舞踊家競演会」
新人奨励賞に校友の若柳延祐さん

第三十五回なにわ芸術祭「新進舞踊家競演会」（産経新聞社など主催）が、四月二十九日、大阪市北区のサンケイホールで開かれ、校友の若柳延祐（わかやぎ・えんゆう）＝本名・高田浩志＝さん（二七）が新人奨励賞を受賞した。

若柳延祐さんは、平成六年に商学部を卒業。在学中から日本舞踊の家元で修業していた。今回の演目は常磐津「角兵衛」で、若柳啓さんとの二人立。

表彰式は五月十二日、大阪市北区・ウェスティンホテルで開かれ、山田慎二産経新聞社常務取締役大阪本社代表から賞状と記念品が送られ、横山ノック（山田勇）大阪府知事が祝辞を述べた。

自分史、会員誌、会社案内、歌集、詩集、記念出版などの編集から自費出版までお手伝いします。
編集・出版プロダクション（株）ジアース　THE EARTH
代表取締役 渡部里美　（昭和51年社会学部卒・探検部OB）
〒531-0073大阪市北区本庄西2-17-11 OST401
PHONE 06-374-2805　FAX 06-374-2942

糖尿でお悩みの校友に！
《燕子掌（えんしょう）》をお薦め申し上げます。
「飲用一カ月で血糖値191が112に、ヘモグロビンA1c値も9.7が7.6に改善されました。永年の悩みだった高血糖がわずか一カ月で改善された結果に大変驚いています。…」
明石市　福永様（70歳・会社役員）
北京大学は漢方薬草（燕子掌）に画期的な血糖降下作用を発見、我が国の臨床試験でも顕著な改善効果を実証、日本特許も取得した。専門医も注目する話題の新成分です。
《燕子掌に関する資料をご希望の方は、下記フリーダイヤルにて、ご請求下さい。…秘密遵守・無料ご送付申し上げます…》
ヘルスケア糖尿病研究会 0120-090-358

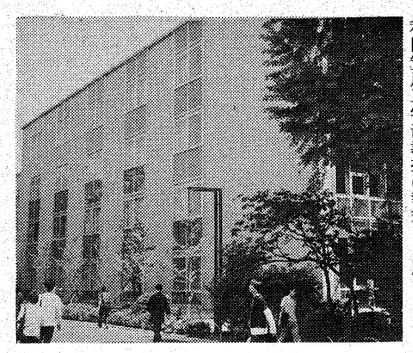
都会（まち）の生活（くらし）に疲れたら　あそびにおいでよ！
信州・黒姫高原／イタリア風家庭料理
Pension 森のシュワルツ
オーナー／鎌田志朗（平成4年法学部卒）
TEL／026-255-4418
〒389-1303 長野県上水内郡信濃町黒姫高原
交通／上信越自動車道信濃町ICより車約5分　JR信越線黒姫駅よりバス15分（送迎あり）
料金／1泊2食付　おとな 8,000円～　こども 6,000円～　幼児 4,000円～
校友10%OFF/同窓会・合宿貸切OK

今、「新・21世紀」へのチャレンジ。
店舗の企画・設計・施工　建設業許可　大阪府知事　第43417号　株式会社オカダ
不動産プランナー　宅建業免許　大阪府知事(3)第40169号　株式会社岡田本社
FOR NEW NOW OKADA
●事業本部　〒578-0965　東大阪市本庄西1丁目117　TEL(06)746-1351(代)　FAX(06)746-1352
●本社　〒540-0003　大阪市中央区森ノ宮中央1丁目16－17　TEL(06)942-2651(代)　FAX(06)942-2670
代表取締役　岡田誠一（昭34商）
宅建主任者　岡田由美（平2商）

新国家資格のスタートです
臭気判定士
■ 快適で豊かな生活のために設けられた新しい国家資格です。
■ 環境管理（悪臭）、香料、化粧品、食品、化学等の会社に係る方々、またこの方面での仕事を望む方々には、ぜひ受講をおすすめします。就職、再就職には有利な資格です。
■ 本試験は11月7日（土）に実施されます。
■ 内　容（通信講座）
受講期間　6ヶ月（5月～10月）
受講料　¥38,750
詳細案内書は下記宛TELまたはFAXでお申込みください。
好評発売中「環境管理用語解説集」
定価　1600円　送料 340円
申込みは1940円分の郵便為替同封の上、下記までお申込みください。
学校法人・専修学校
国際環境専門学校
生涯教育研究所　通信教育部K係
TEL 06(412)8461　FAX 06(412)8471

関西大学学術フロンティア・センター完成

「関西大学学術フロンティア・センター」の竣工式が、三月三十日、千里山キャンパスで行われた。生協前に完成した同センターは鉄骨造四階建て、延べ約二千平方㍍。



＝写真。文部省の補助対象事業の選定を受けた同センターの研究プロジェクトなどについて、学術フロンティア・センター長の和田安彦工学部教授に執筆をお願いした。

《寄稿》センター長　和田安彦　工学部教授

学術フロンティア

本センターは、文部省が優れた研究業績をあげ、将来の研究発展が期待される卓越した研究組織を「学術フロンティア推進拠点」に指定し、「共同研究推進センター」を整備して、内外の研究機関との共同研究推進を図ることを目的とし、平成九年度から新たに設置した「私立大学学術フロンティア推進事業」の補助対象事業としての選定を受け、建設されたものである。

3つのプロジェクト

本センターには、①高度環境共生都市システムの構築②耐震・免震・制震構造と地震防災システムの構築③高度防災情報通信システムの構築―の国内外の産官学に開かれた三つのプロジェクトが組織されている。

21世紀の都市像

すなわち、これらプロジェクトは地球規模ならびに地域規模での環境影響と安全性を考慮して、都市システムを再構築し、システム全体を高度化することを目的としたものである。大部分の人々が生活を営む都市を〝環境共生都市〟〝高度防災都市〟として再構築するための研究を推進するものである。

環境共生都市の構築では、人間活動と環境との相互の関わりの解明、環境への負荷の小さい都市システムの研究を行い、都市施設だけでなく社会システムや市民のライフスタイルを環境に配慮したものへとシフトしていくための研究を実施している。

高度防災都市の構築では直下型地震の地震動特性、活断層の存在やその活動度、地盤構造等の地震の地域性を正確に反映できるモデルの策定とこれに対する免震・制震構造を含む都市建築構造物群の耐震安全性評価と地震防災システム構築を研究している。さらに、情報通信システムを高度化することにより、防災や混乱した災害発生時に正確にリアルタイムな情報を伝達できる通信システムの研究を行っている。

新たな研究アプローチ

本センターは各プロジェクトの研究を高度に推進するために、教員組織を横断的に再編成し、それぞれの培ってきた研究知識・ノウハウ・業績を生かして学際的に課題に取り組んでいる。様々な専門領域の研究者が独自の視点から研究プロジェクトに取り組むことにより、既往の研究組織にはない新しい発想、アプローチで研究を推進している組織となっている。

わが国の中核的施設に

本センターはわが国における当該分野の中核的研究拠点として貢献し、開かれた大学として新しい社会の構築に寄与するものである。そして、都市の環境共生化と災害安全度向上を図る新たな二一世紀の都市システムを総合的、有機的に構築し、今後の都市の発展に大いに寄与していく。

開かれた大学としての社会貢献

本センターで推進される多様な先端的で独創的な研究の成果を社会に発信することを通じて、開かれた大学として二一世紀に望まれる持続的発展の可能な社会の構築の一翼を担い、社会に奉仕することを目指している。

新関西大学を築いた人々 ▼2▲

誇り高き内務官僚として

久井忠雄　□二□

文学部教授　薗田　香融

〈内務官僚の15年〉

すでに関大在学中に高等試験二科目に合格していた久井は、このうちの行政科のカードを切って内務省を志望。卒業の年の昭和六年四月二十一日付で「内務属、社会局勤務健康保険視察事務取扱」の辞令を受取ってから、新潟県警察部長を最後に、昭和二十一年四月二十四日付で退官するまでの満十五年間が、彼の官僚時代である。この間彼は、厚生省および情報局へ出向した約一年十カ月をのぞき、内務官僚として終始した。

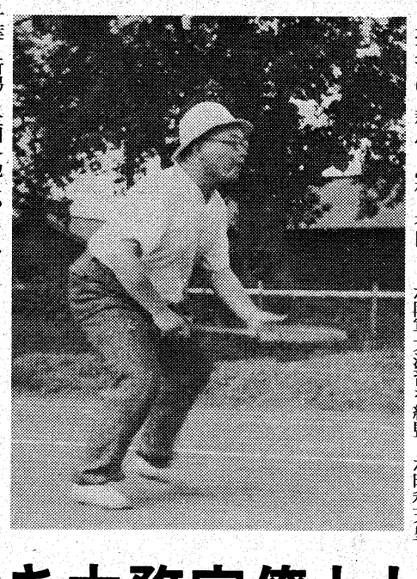
戦前の内務省は、明治のはじめ大久保利通が築き上げた近代官僚政治の牙城で、今の自治省、厚生省、労働省、国土庁、そして警察庁の権限をあわせもち、内治万般をつかさどり、国民生活のはしばしまで支配する巨大官庁であった。それ故、戦後、地方自治の障害になるという理由で、GHQの指令により昭和二十二年十二月には解体・廃止されるが、もとよりこのことは、当時の久井たちの予想しうるところではなかった。かれらは、今いうキャリヤー組だ。「良二千石」（知事のこと）の座を夢見る誇り高き内務官僚として、その第一歩を踏み出す。

〈あいつぐ転勤歴〉

この間の久井の経歴書を見て気のつくことは、転勤の多いことである。いま彼の職歴を任地別に整理すると次のようになる。

本省（一年一カ月）→群馬県（三年三カ月）→島根県（一年二カ月）→福岡県（一年四カ月）→本省・厚生省（一年三カ月）→千葉県（九カ月）→内閣情報局（一年七カ月）→新潟県（八カ月）

地方では、群馬・島根・福岡・千葉・新潟と全国各地にわたり、中央でも本省をはじめ警視庁・厚生省・情報局とバラエティーに富む。そして行った先でも、たとえば群馬県では、まず庶務課兼社会課に任じ、ついで地方課に転じ、さらに警務課兼地方課に任じ、そして桐生署長に転じた。このような転勤につぐ転勤は、何も彼一人のことではなく、内務省キャリヤー組の通例だったようだ。つまり将来の幹部（知事）育成のために、どこでも何でも経験させておこうということらしい。こんな忙しい官途であったが、久井らしいエピソードがいくつか残る。ここではその二三を紹介しよう。



▶日曜日にはラケットを握り、テニスを楽しむ

〈坊主頭の由来〉

――鹵簿（ロボ）誤導事件――

昭和九年秋、北関東で行なわれた陸軍大演習を統監した昭和天皇は、そのあと群馬・栃木・埼玉三県へ行幸された。計画は一年前にきまり、当時久井が在勤中の群馬県でも、県知事以下の重要課題となった。昭和八年六月、久井は警務課兼地方課に任じ、ここで始めて警官服を着用する。真新しい警部の肩章をつけ、サーベルを吊った警官姿は、結構彼に似合ったという。ところで、行幸の警衛に万全を期すことは警務課の最たる任務。久井は上司の金井元彦（のちの兵庫県知事）らとともに熱心に準備に努めたが、上手の手から水が漏れ、いわゆる「鹵簿誤導事件」が四日間の行幸の最終日に起こる。この日、天皇は桐生市を視察され、機織り実演場の西小学校から桐生高工へ回る予定のところ、先導車が曲がり角を見失い、やむなく桐生高工へ先行し逆回りになった。関係者は大狼狽だったが、何とか無事にすみ、県庁に帰還された。しかし新聞は号外を出し、大々的に報道。先導の警部は責任痛感の余り、帰京のお召列車が県境を通過する時刻を見計らって割腹自殺し、金沢知事の引責辞職にまで及ぶ大事となった。

この事件があった翌朝、丸坊主になった久井の頭を見て、家人は仰天した。責任を感じた彼なりの決意の表明だったのだろう。それ以来彼は生涯一度も髪をのばそうとはしなかった。名物の坊主頭の由来については諸説がささやかれたが、以上がその真説である。

〈情報テクノクラート〉

久井の官途は、最後まで警官服と縁が深かったが、一時期、颯爽たる文官姿での活躍を見せるのが内閣情報局時代である。同局は、昭和十五年末にドイツの宣伝省やイギリスの情報省を模して作ったもので、戦時下の思想・言論を統一するため、それまで軍部や各省がバラバラに行ってきた検閲・情報・宣伝活動の一元化を図ったものである。各省から凄腕が網羅されたが、久井は昭和十九年一月、警保局時代の上司で情報局第二部長の橋本政美によって千葉県官房長から抜擢された。終戦まで一年八カ月の在任中、前半の八カ月は新聞課長となり、情報テクノクラートとしての貴重な経験を積んだ。といっても、戦争末期の窮乏時代のこと。出版課長としては『中央公論』や『改造』の廃刊問題の衝に当たったり、新聞課長としては、繰り返される空襲のなかで新聞の発刊を維持する「新聞の疎開」に努めるなど、苦渋に満ちた思い出が多い。しかしそうした中で、彼としてはできるかぎり軍の横暴を抑え、民生の安定に努めたつもりだった。それにこの間、多くのすぐれた新聞人や出版人と面識を得たことも大きな収穫だった。のち関大理事長時代に発揮される彼独特のしなやかな柔軟性は、多くこの時期に養われたものではないだろうか。

〈家庭人として〉

手回しの良い久井は、在学中にすでに岡田コトと婚約し、任官と同時に結婚。この賢夫人との間に二女五男あり。長女和子は東京生まれ、長男直彦は前橋の産、次女礼子は松江の誕生というふうに、一人づつ出生地が違うのが、転勤の多い久井家の特色だ。子供たちがやや長じると転校があいついだ。久井もこのことを気にして家庭サービスにつとめる子煩悩な父親だった。比較的落ち着けたのが警視庁在勤の三年余りで、麹町隼町の木造二階建の官舎には家族たちの思い出が一杯つまる。官舎群の奥まった辺りに小さなテニスコートがあり、彼は日曜日になると同僚を相手にラケットを握り、汗をかいた。夏休みには家族ぐるみで海水浴や魚釣りに出掛け、ときには平塚の虹ケ浜まで足を伸ばした。岸和田の浜育ちの彼は泳ぎに自信があり、大きな背中に子どもを乗せて悠々と水をかいた。久井は肥満型ながら、運動神経は発達しており、テニス・水泳のほか、学生時代から、柔道・相撲・砲丸投げをこなし、松江時代には大山スキーを楽しみ、警視庁時代には乗馬に挑戦した。晩年のゴルフまで加えると、仲々のスポーツマンだったことがわかる。彼はこれによって忙しい官途のストレスを解消するとともに、独特のしなやかな柔軟性を培ったのである。

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

「信ずる心の科学」
西田公昭（平1院博社、静岡県立大学専任講師）著、サイエンス社刊・一、五五四円

著者は私の大学院の教え子であり、現在静岡県立大学で教鞭をとる新進気鋭の社会心理学者である。また、わが国のマインド・コントロール研究の第一人者であり、マスコミで解説を求められたり、オウム真理教をめぐる裁判で法廷において専門家として証言を求められるなど幅広く活躍している。

彼は以前にベストセラー「マインド・コントロールとは何か」（紀伊国屋書店）を出版して、マインド・コントロールについての的確な説明からその心理学的技術の詳細に至るまでを明快に分析したが、今回の「信ずる心の科学」はマインド・コントロールの調査による実証的研究から、さらに広い立場に立って、個人や社会にとって「信ずる」ということがどういう意味を持つのかを解説する。また人は何を根拠に信ずるのか、信ずる心はどのようにして強められるのかを明快に分析している。

この本は彼の学位論文を基礎に書かれたものであり、豊富な調査資料とするどい洞察力で実に説得力をもった力作となっている。専門家はもちろん、法律、教育、人事、営業に携わる校友にとっても必読の書といえる。

＝関西大学名誉教授　廣田君美

「報恩の念仏」
藤田和海（29院修公、浄土宗専修院住職・同宗大阪教区布教師会会長）著、中外日報社刊・一、五〇〇円

物質文明の発達した現代社会において、最も強く求められているものの一つは、恩を知り恩に報いる感謝の心ではなかろうか。

著者の藤田和海上人は浄土宗専修院の住職であり浄土宗の総本山知恩院の常任布教師、護持信徒部長・おてつぎ運動副本部長を経て、現在は浄土宗大阪教区布教師会会長として日夜布教活動に精進しておられる有徳の師である。

我々は本書によって「報恩」という仏教道徳が釈迦牟尼世尊によって基礎づけられ、それが念仏の元祖法然上人によって阿弥陀仏への信仰へと導かれ、更に源智上人の報恩行で宗教的実践倫理へと高められ、親鸞聖人によって如来大悲の恩徳、師主知識の恩徳が広められたことを教えられるとともに、諸々の恩に報いることの大切さ、そのために如何に念仏が重要なのかを痛感させられるのである。

本書は仏教独自の深遠な「恩」の思想を極めて平易に説かれており、私たちはこの書を熟読玩味することによって報恩感謝の気持を更に強め、幸せ多き世界平和の実現へとお互いに努力すべきだと思います。

本書購入を希望される方は頒価一、五〇〇円（税込）を添えて左記へ申込まれると良い。

〒601―8004　京都市南区東九条東山王町九番地　中外日報社
＝関西大学名誉教授　森　省三

お悔み申し上げます

石井　元氏（いしい・はじめ＝平8学社社）平成9年2月4日、肺炎のため死去。25歳。

高瀬　茂治氏（たかせ・しげじ＝44学一法、元㈲エンゼル役員）同5月21日、病気のため死去。51歳。

武岡　多氏（たけおか・まさる＝23大法、元販売促進&サービス研究所長）7月26日、病気のため死去。73歳。

石原小四郎氏（いしはら・こしろう＝12大法、元プール学院学院長）8月24日、脳挫傷のため死去。85歳。

大西松太郎氏（おおにし・まつたろう＝12専二法、元近畿海運局勤務）11月30日、胃がんのため死去。85歳。

深川　浩二氏（ふかがわ・こうじ＝平1学一法、松原市役所勤務）10年1月6日、交通事故のため死去。32歳。

平尾隆太郎氏（ひらお・りゅうたろう＝12専二法、元大阪鉄道局勤務）同1月24日、老衰のため死去。94歳。

竹川　喜郎氏（たけかわ・きろう＝大12関甲、元大阪市天王寺区長）2月24日、老衰のため死去。95歳。

星野　壽氏（ほしの・ひさし＝42学一商、近畿海運局運航部勤務）3月21日、悪性リンパ腫のため死去。54歳。

上砂　龍夫氏（かみすな・たつお＝28学一経、㈱かみすな代表取締役社長）3月23日、直腸がんのため死去。67歳。

小松　邦男氏（こまつ・くにお＝臨16大法、元奈良県中央卸売市場水産中卸協同組合事務長）3月27日、すい臓がんのため死去。80歳。

川浦　正雄氏（かわうら・まさお＝旧姓岡本、15専一商、元関西三菱自動車販売㈱常務取締役）4月7日、肺炎のため死去。79歳。

中西　実明氏（なかにし・じつあき＝23大法、元丸仲㈱代表取締役）4月10日、病気のため死去。72歳。

藤田　令允氏（ふじた・よしちか＝9専一法、元校友会広報部長、元法人関西大学理事、元大阪エルピーガス協会専務理事）4月14日、肺がんのため死去。85歳。

中村　勝幸氏（なかむら・かつゆき＝42学一経、四條畷市役所建設部下水道事務所主幹）4月15日、肝硬変のため死去。53歳。

作田　亘氏（さくだ・わたる＝平6学一商、安芸製作所勤務）4月22日、心不全のため死去。27歳。

七條　計真氏（しちじょう・かずま＝18専二法、㈱市甚代表取締役会長）4月22日、胃がんのため死去。75歳。

辻本　弘一氏（つじもと・ひろかず＝28学一商、税理士）4月27日、胆のうがんのため死去。67歳。

吉田　八郎氏（よしだ・はちろう＝15大法、元安田火災海上保険㈱勤務）4月27日、心筋梗塞のため死去。84歳。

森川　史紀氏（もりかわ・ふみのり＝39学工電、春陽電機工業㈱代表取締役）4月29日、気管支ぜんそく重積発作のため死去。56歳。

岡野　一市氏（おかの・かずいち＝14大法、元安田火災海上保険代理店）5月10日、老衰のため死去。81歳。

川見　公直氏（かわみ・きみなお＝14専二法、元大阪弁護士会会長）5月10日、肺炎のため死去。82歳。

洗練された味と気軽な雰囲気
気持ちのあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋本店
旬の素材を生かし洗練されたフランスの味。校友の皆様に好評いただいております。下村八郎（39英文卒）
ランチ 11:00～2:30 1,000～2,500円コース
ディナー 5:00～10:00 4,500～10,000円コース
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
大丸本館と南館の間東へ30m右側
06-251-3076　無休

フランス田舎料理 パリの裏町にあるビストロの味
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 11:00～2:30 1,000～2,500円コース
ディナー 5:00～10:00 3,000～6,000円コース
京阪淀屋橋駅きっぷ売場前 NEXT-1,2F　06-227-4160

フランス田舎料理 フランス田舎町のビストロで味う地方料理
ル・ビストロ・アミチェ クリスタ長堀店
ランチ 11:00～2:30 1,500～3,000円コース
ディナー 5:00～10:00 3,900～6,000円コース
クリスタ長堀 占い広場西　06-282-2056

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中ご下命店
学・校章型事務(上用)謹製
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556-0011　大阪市浪速区難波中3―13―28
電話 (06) 641―1666(代)
FAX (06) 647―6478
夜間専用FAX (06)634―6565
近鉄百貨店上本町店・阿倍野店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・京都店・高島屋大阪店・髙島屋・京都店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店・神戸店　各ブライダルサロン
大阪・神戸・京都・滋賀・奈良の有名ホテル・結婚式場
代表取締役　山本　俊雄（千寿会会員）
専務取締役　山本　雅巳（S53学1法卒）

Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目　☎(06) 567-2111　〒556-8555
東京本社：東京都品川区南品川6丁目　☎(03)3450-2111　〒140-8670
営業品目：商業印刷 出版印刷 包材 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品 特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作
http://www.toyo-s.co.jp/

ダイヤモンドのことなら……
81年の信頼
心斎橋の輝く宝石"ツルヤ"でお選び下さい
心斎橋 ツルヤ
(06)211―1024

●てっちり ●ハリハリ鍋 ●くえ料理
徳家
年中無休（土・日・祝はお昼より営業しております）
大阪市中央区千日前1丁目7-11 上方ビル2F
TEL.(06)211-4448

TBC TABUCHI
水を結ぶチカラ。タブチカラ。
ひとと水を
ひたすらに結ぶチカラ。
それは、ひとを思い、
暮らしの平穏なありようを
実現する
TABUCHIのチカラであり
エネルギーと
ノウハウの集約です。
半世紀あまりの
TABUCHIのこれまでを、
さらにこれからに、
未来展望に沿った
明確なビジョンとテクノロジー、
これが私達TABUCHIの
使命であり
アイデンティティなのです。
株式会社タブチ　本社・工場 〒547 大阪市平野区加美南2丁目1番56号 TEL.06-708-0150(代) FAX.06-708-0210
仙台・福島・高崎・土浦・東京・横浜・静岡・名古屋・大阪・広島・松山・福岡・鹿児島・沖縄

機関紙『関大』広告募集！
ご承知のように、本紙は7月号より奇数月毎の隔月発行になりますが、月刊紙時代と格差ができないよう、従来の4頁建を6頁建に増頁して一層内容の充実につとめてまいります。
この増頁に伴い、広く広告スポンサーを募集しています。毎号11万6千余部を学内及び全国の校友に郵送している本紙は、特定多数に定期的に配付される広告媒体としても大きなメリットを持っています。
社名広告・商品名広告等に有効にご利用下さい。

広告名	サイズ(天地×左右)	掲載料	備考
記事中	3.1cm× 6.9cm	12,000円	随時申込受付
突き出し	6.6cm× 5.5cm	15,000円	3件のみ募集・年極
3段 1/4	10.0cm× 9.2cm	33,000円	随時申込受付
3段 1/2	10.0cm×18.6cm	65,500円	〃

上記広告料金は完全原稿の場合の料金です。当方にて版下を作成または修正する場合は、別途実費を申し受けます。
■詳細についてのご照会は、校友会事務局　担当・成岡まで。
〔☎ (06) 368-0044　FAX (06) 380-8476〕

情報発信基地"ビレッジゲート"
「アメニティ・アミューズメント・アーバン」
未来への無限の夢と可能性に挑戦する神戸トヨペット。
信じられるクルマを。
マークⅡ
TOYOTA 神戸トヨペット
代表取締役会長　西村治三郎（商業学科　大正14年卒）
代表取締役社長　西村　太一（法学部　昭和31年卒）
本社 〒652-8501 神戸市兵庫区水木通2丁目1－1
電話：078-576-5001
FAX：078-576-3651
インターネットホームページ http://www.kobetoyopet.com

制禦盤配電盤製作・計装工事
共栄電器工業株式会社
代表取締役　柳楽喜祐
本社 〒660 尼崎市杭瀬北町1丁目16番1号
電話大阪(481)8807～0番(代表)・(489)3041番
東京営業所 〒177 東京都練馬区高野台2丁目6番16号
及工場　電話東京(3904)1521番